会　　告

［ゴシック体は本会主催］

開　催　日	催　物　ご　案　内　（　）：開催地	参　加　費（テキスト代）	申込締切期　日　等	掲　載　号
12月5日(金)	日本プロセス化学会2025ウィンターシンポジウム(京都)	－	－	本　号
6日(土)	**第40回有機合成化学若手研究者の仙台セミナー(仙台・WEB)**	**無料**	**12月3日**	**本　号**
12日(金)	**令和7年度有機合成化学協会東海支部 総合講演会(津)**	**無料**	**－**	**本　号**
13日(土)	2025年度第2回(第38回)プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー(徳島)	－	－	本　号
2026年 1月15〜16日(木〜金)	超分子化学と機能性材料に関する国際シンポジウム(CEMSupra 2026)(東京)	無料	－	第83巻10号
20日(火)	第27回名古屋メダルセミナー(名古屋)	無料	1月12日	本　号
22日(木)	**2026新春特別フォーラム(東京)**	**－**	**－**	**本　号**
5月14〜15日(木〜金)	第42回希土類討論会(東京)			本　号

本誌会告への掲載について　本誌会告欄では，本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので，本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただいております。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(2026年2月号は12月25日)厳守です。なお，**開催の可否等，詳細は主催団体のHPをご覧下さい。**

第40回有機合成化学若手研究者の仙台セミナー

主催　有機合成化学協会東北支部

日　　時：12月6日(土)10：25〜16：00

会　　場：東北大学理学研究科大講義室(980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3)(オンライン併用)

演　　題：

1. 安定な炭素-ビスマス二重結合化合物の合成と反応性(東北大院理)吉田有佑
2. Copper-catalyzed 1,3-propargyl shift of *ortho*-metalated aryl propargyl ethers(東北大院理)Setiawan Aderian
3. 機械学習モデルを活用した触媒的アルコール酸化反応の機構解析・効率化(東北大院薬)阿久津周平
4. メチレンケテンイミンの簡便合成と多様なヘテロ環化合物への誘導(東北大院理)伊藤慧典
5. ビシクロ[1.1.1]ペンタンのひずみの解消を駆動力とする新規多置換シクロブタン合成法の開発(東北大院薬)難波咲己
6. Foxo3a阻害活性を有する天然物JBIR-141とそのオキサゾール類縁体の合成研究伴(東北大院薬)伴秀俊
7. 有機触媒を用いたカイニン酸およびドウモイ酸の全合成(東北大院理)波多野裕太郎
8. Oxidative reaction of ether and aldehyde derivatives by NHNPI catalyst with microwave irradiation(山形大院理工)Ling Hanyu
9. ハロゲン化銅によるアルケンのハロゲン化(東北大院工)黄海雄一郎
10. ラジカル極性交差を鍵とするシクロプロパノールとアルケンの[3＋2]環化反応(東北大院薬)山本璃玖
11. 金触媒による連続反応を基盤とした含窒素複素環合成法の開発(東北大院薬)小菅周斗
12. フォスファゼン塩基触媒による芳香族求核置換反応(東北大院薬)笹本大空

参 加 費：無料

申込方法：12月3日(水)17：00までに下記申込フォームより登録(現地 or オンライン)ください。

現地参加用申込フォーム(https://forms.gle/eyLoGp9Duc65UHWc9)

オンライン参加用申込フォーム(https://forms.gle/pQih1CEqnX6giFhu6)

※オンライン参加は東北地方の大学等所属者に限ります。仙台在住の方は可能な限り現地参加してください。講演要旨集をPDFで発行します。現地参加の方も事前に参加登録してください。

世 話 人：東北大学大学院理学研究科　瀧宮和男

問 合 先：980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大学院理学研究科　川畑公輔(TEL 022-795-5874，e-mail: kohsuke.kawabata.b2@tohoku.ac.jp)

第27回名古屋メダルセミナー

主催　名古屋メダルセミナー組織委員会
共催　名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)
協賛　MSD生命科学財団
後援　有機合成化学協会ほか

日　　時：1月20日(火)10：00〜17：50

会　　場：名古屋大学坂田・平田ホール

プログラム：

1. Silver Medal Lecturer

Professor Hajime Ito（Hokkaido University）

“Emerging Mechanochemical Strategies for Organic Synthesis: Challenges and Prospects”

2. Gold Medal Lecturer

Professor Erick M. Carreira（ETH Zürich, Switzerland）

(i) “Advances in HAT Catalysis for Olefin Functionalization”

(ii) “Advances in Asymmetric Catalysis with[Ir]and[Ru]for Synthesis”

(iii) “New Strategies and Tactics for Synthesis: Merging Total Synthesis and Methodology”

参加方法：2026 年 1 月 12 日までに HP（https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/category/symp/nagoya）からお申し込みください。

参 加 費：無料

問 合 先：464–8601 名古屋市千種区不老町　名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所　大井貴史（TEL 052–789–4501，e-mail: nagoya_medal@itbm.nagoya-u.ac.jp）

第 42 回希土類討論会

主催　日本希土類学会
協賛　有機合成化学協会ほか
後援　日本農芸化学会ほか

日　　時：5 月 14 日（木）～15 日（金）

会　　場：タワーホール船堀（134–0091 東京都江戸川区船堀 4–1–1）

学生講演賞：対象は学生発表者全員

発表申込締切：1 月 23 日（金）

予稿原稿締切：3 月 31 日（火）

事前参加登録締切：4 月 24 日（金）

申込要領：HP（https://www.kidorui.org/）内にある「発表申込フォーム」よりお申し込みください。

参 加 費（要旨集込）：HP をご覧ください。

連 絡 先：680–8552 鳥取市湖山町南 4–101　鳥取大学工学部化学バイオ系学科増井研究室内　日本希土類学会事務局（TEL 0857–31–5264，FAX 0857–31–5264，e-mail: office@kidorui.org，HP https://www.kidorui.org/）